

底質を示す指標には様々な種類がありますが、底質悪化の主要因である有機物の指標として化学的酸素要求量（COD）や硫化物がああります。

化学的酸素要求量（COD=Chemical Oxygen Demand）：有機物（=汚れ成分）を分解するために必要な酸素の量を表しています。CODが高いほど、有機物が多く底質が悪化しているといえます。

硫化物：有機物を分解するのに酸素が使われますが、酸素が不足すると硫酸イオンの酸素が使われ、結果として硫化物ができます。硫化物が高いほど、酸素が不足してしまうくらい有機物が多く、底質が悪化しているといえます。

【雨水橋】

※COD：3.4 mg/g 硫化物：39 mg/kg



【那の津大橋】

※COD：6.0 mg/g 硫化物：100 mg/kg



【室見橋】

※COD：<0.5 mg/g 硫化物：34 mg/kg



【玄洋橋】

※COD：6.5 mg/g 硫化物：230 mg/kg

